

軟弱地盤補強工法

Groundcell® グランドセル

札幌営業所 吉田 雄一（北海道札幌市出身）



農業用無人ヘリの販売、整備を行っている北日本スカイテック株式会社の新施設である北海道北広島市「テクノロジーファーム西の里」にてグラウンドセルが採用になりました。

「テクノロジーファーム西の里」では、敷地面積5.5haという広大な施設にて、農業用無人ヘリやドローンの整備、保管、テスト飛行を行います。

また建物の周囲には牧草や飼料作物を試験栽培する畑も備えています。

施工場所はもともと農地ということもあり、轍掘れや不等沈下を軽減するため、農機具倉庫前及び、駐車場の一部にグラウンドセルが採用となりました。



農機具倉庫前

グラウンドセル 施工工程

- ① 掘削
- ② 不織布、グラウンドセル展開・固定
- ③ 碎石の撒き出し・転圧
- ④ 完成

誰にでも簡単に施工することができ、施工後すぐに通行可能であるため、短い工期で施工することができます。

また、今回の施工箇所は一部複雑な形をした場所もありましたが、グラウンドセルの特徴を生かし柔軟に対応することが可能でした。

- 施工現場：北海道北広島市
テクノロジーファーム西の里
- 施工面積：約 900 m²

展開



固定



碎石の撒き出し



「グラウンドセル® 施工方法」動画を公開しております。

グラウンドセル路盤補強工法

検索

<http://www.tokyoink.co.jp>

当社ホームページからも動画・カタログをご覧頂けます。

check!

EK-W

エナジーキーパー®

茨城県神栖市波崎地区菊生産者 新設ハウスサイド用途にて採用

本社 加工品営業部 吉村 博重 (奈良県橿原市 出身)

茨城県の菊の出荷量は、2,980万本（2016年データ）で全国計151,400万本の約2.0%を占めていて全国第11位の出荷量です。

波崎地区の菊栽培は、電照栽培にて菊作りを行っておられます。

菊は、日照時間が短くなると花芽を形成し、やがて蕾となり開花するという性質があります。

その性質を利用し人工的に光をあてることにより、花芽の形成と開花時期を遅らせる方法が電照菊です。

波崎地区では3件目の採用であり、すでにエナジーキーパーを採用されている生産者の方が、

12月に重油代が約40%削減できた！と聞かれ、新設ハウスでの採用にいたしました。

エナジーキーパーの保温性を評価されたと感じております。

菊生産者の皆様に、少しでも役立てるようにメーカーとして製品造りを行って参ります。



- 溝口生産者新設ハウス：間口9m／長さ47m／4連棟ハウス／外張り（エフグリーン）
- サイド用途：エナジーキーパー Wタイプ（巾3.6m×長さ47m）



エナジーキーパーを下ろした状態



三層カーテン＋エナジーキーパー W



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社／〒114-0002 東京都北区王子1-12-4 TEL.03-5902-7627
札幌営業所／〒065-0020 札幌市東区北二十条東18-2-1 TEL.011-784-7772
仙台営業所／〒980-0801 仙台市青葉区木町通2-1-18 TEL.022-274-3531
新潟営業所／〒950-0087 新潟市中央区東大通1-2-25 TEL.025-245-3141
名古屋支店／〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 TEL.052-331-1515
大阪支店／〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町1-28 TEL.06-6761-0077
広島営業所／〒732-0827 広島市南区福荷町5-18 TEL.082-568-4400
福岡支店／〒816-0912 福岡県大野城市御笠川3-13-5 TEL.092-503-8979